



## 第1回 ASHBi 数理ヒト生物学研究会 (MathHuB 研究会) 1<sup>st</sup> ASHBi workshop for **Mathematical Human Biology** Program

### データから見て数理モデルから考えるヒト生物学

日時： 10月29日 (金) 10:00–17:00

会場：ハイブリッド形式での開催を予定しております。

- \* 会場の人数制限により、現地参加は講演者および ASHBi 関係者のみとさせていただきます。
- \* 新型コロナウイルス感染症の動向を鑑み、オンライン開催へ変更となる場合がございます。
- \* オンライン参加時、\*高速なネットワーク環境での接続を推奨します。

オーガナイザー： 平岡 裕章、李 聖林 (京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点 [ASHBi])

#### Opening (10:00–10:30)

10:00-10:05 Opening 挨拶

10:05-10:20 齋藤 通紀 (ASHBi 拠点長)  
「ヒト生物学」

#### 午前の部 (10:30–12:30)

10:30-11:10 望月 敦史 (京都大学)  
「遺伝子ネットワークの構造に基づく細胞運命の操作」

11:30-12:10 井元 佑介 (京都大学)  
「シングルセルシーケンズデータ解析の次元の呪いと数学的アプローチ」

#### 午後の部 (14:00–17:00)

14:00-14:40 寺前 順之介 (京都大学)  
「自発揺らぎに基づく脳の計算学習原理」

15:00-15:40 森下 喜弘 (RIKEN)  
「ヒト形態形成動態の理解に向けたデータ・数理科学研究」

16:00-16:40 西浦 博 (京都大学)  
「感染が広がるメカニズムはどこまで大切か」

#### Closing (17:00)

17:00 Closing 挨拶